

# オフィスマーケット 竣工年別 オフィスストック

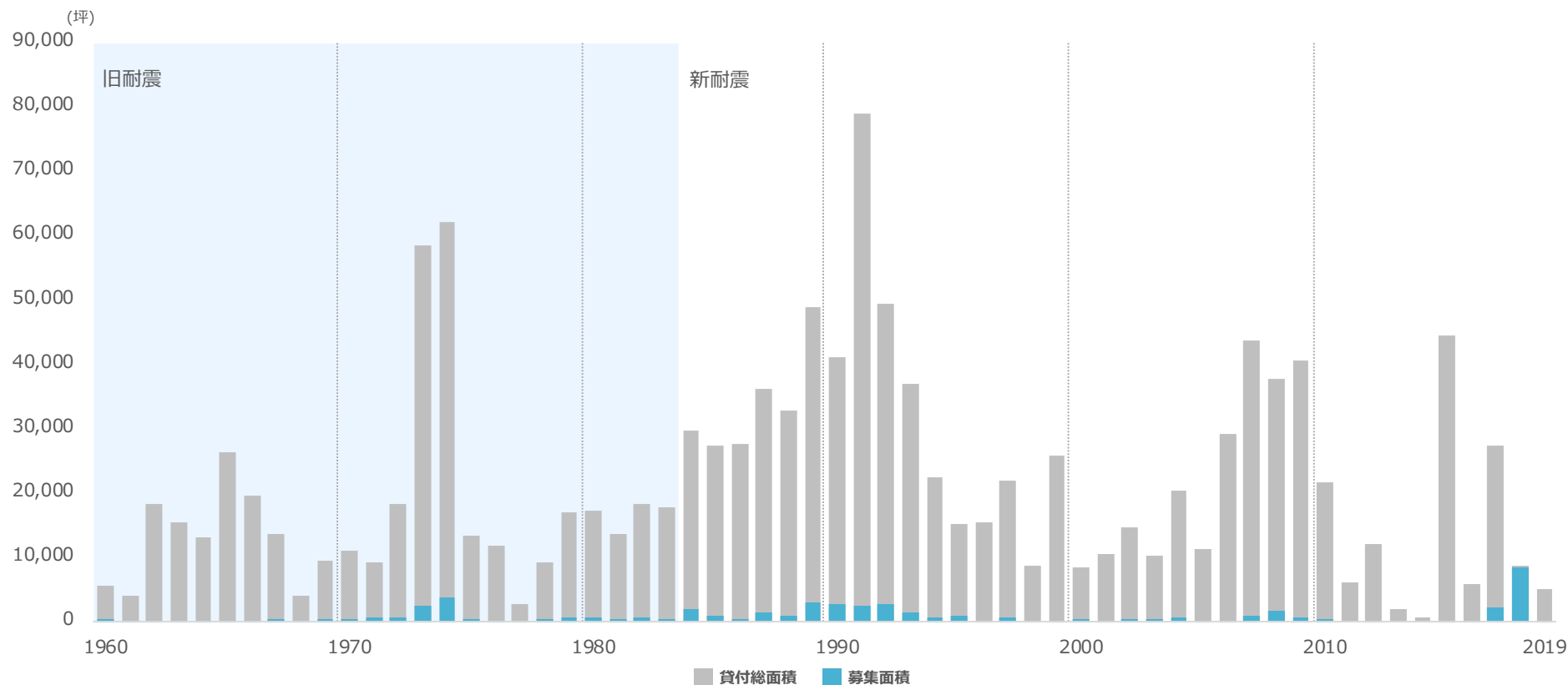
名古屋市 貸付総面積 & 棟数

1フロア面積50坪以上のオフィスビル

2020年第2四半期 (4 - 6月期)

2019年末時点でのオフィスストックは129万坪、1,200棟  
築浅ビル（築10年未満）の割合は面積で10%、棟数では3%

竣工年別 貸付総面積 & 募集面積

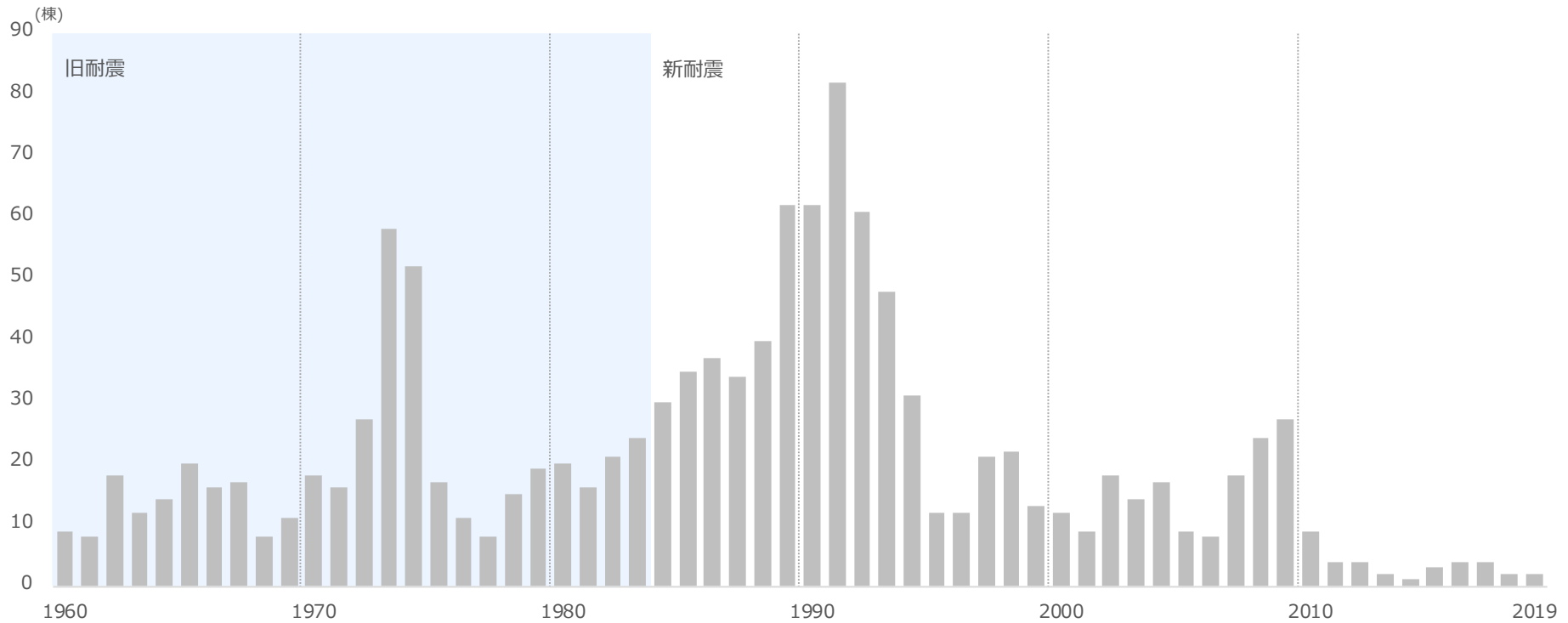


竣工年	- '69	'70 - '79	'80 - '89	'90 - '99	'00 - '09	'10 - '19	合計	旧耐震 '83以前	新耐震 '84以降
築年数 (2019年末時点)	50年以上	40年以上50年未満	30年以上40年未満	20年以上30年未満	10年以上20年未満	10年未満		36年以上	36年未満
① 貸室総面積 (坪)	134,000	214,000	270,000	317,000	228,000	135,000	1,298,000	415,000	883,000
(構成比)	(10%)	(17%)	(21%)	(24%)	(18%)	(10%)	(100%)	(32%)	(68%)
② 募集面積 (坪)	3,000	11,000	12,000	13,000	6,000	12,000			
② / ① 募集面積割合	(2%)	(5%)	(4%)	(4%)	(3%)	(9%)			

※募集面積割合は空室率とは集計方法が異なります  
※耐震基準は1984年以降の竣工ビルを「新耐震」、1983年以前に竣工のビルを「旧耐震」としています

出所：三幸エステート株式会社

竣工年別 棟数



竣工年 築年数 (2019年末時点)	- '69 50年以上	'70 - '79 40年以上50年未満	'80 - '89 30年以上40年未満	'90 - '99 20年以上30年未満	'00 - '09 10年以上20年未満	'10 - '19 10年未満	合計	旧耐震 '83以前 36年以上	新耐震 '84以降 36年未満
棟数 (棟)	100	200	300	400	200	40	1,200	400	800
(構成比)	(11%)	(19%)	(25%)	(29%)	(12%)	(3%)	(100%)	(37%)	(63%)

分析エリア：名古屋市  
 分析対象：1フロア面積50坪以上のオフィスビル  
 調査時点：貸付総面積・棟数 2019年12月末  
 募集面積 2020年6月末  
 募集面積：テナント募集が公開されている面積の合計  
 貸付総面積：賃貸対象オフィススペースの合計面積

出所：三幸エステート株式会社

<b>オフィスストックデータの特徴</b>	三幸エステートのデータを基に集計しています
<b>ストックの定義</b>	ストックの集計対象は賃貸対象オフィススペースの合計面積である貸付総面積です。共用部分や自己・自社使用床、商業・住宅部分等は含まれません
<b>ストックの計算方法</b>	一部自己使用床を含む場合や店舗等との複合用途ビルでは、貸付総面積が不明(非開示)の場合が多く存在します。またテナント募集フロアの貸室面積は開示されても、ビル全体での貸付総面積が開示(計算)されていないビルも存在します。このような場合の貸付総面積は、当社で把握する1フロア面積と(地上)階数、有効率に基づく推計値となります

**(推計)貸付総面積 = 1フロア面積 × (地上)階数 × 有効率(0.8)**  
 有効率は個別ビルで異なりますが、「0.8」はデータベース登録ビル全体の平均値(概数)です。貸付総面積、1フロア面積、(地上)階数の登録されたビルに関する平均値を、全国ベースで算出しました

株式会社 オフィスビル総合研究所

オフィスビル総合研究所は1997年に設立以来、三幸エステートグループの一員としてオフィスビルに関するさまざまな調査研究や、需給分析、コンサルティング、諸団体への講演、さまざまなメディアへのデータ提供を行っています

<http://www.officesoken.jp>

※当レポートは情報提供を目的とし、情報の正確性に十分配慮して作成されておりますが、その内容を保証するものではありません。使用にあたっては貴社の責任と判断にてお願い致します